



# パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

No.22



令和元年11月 1日

## 和知の子だからこそ

校長 加藤 辰司

10月10日(木)にララミュージズの5人の方たちによるヘルマンハーブ演奏会が和知小学校で行われました。この演奏会は、八百津町のスクールアドバイザーとして和知小学校でもお世話になっている西山史子先生が、「ぜひ和知小学校の子どもたちの前で演奏をしたい」とおっしゃって下さって、昨年度から5年生を対象に実施され、本年度も実現できました。

ヘルマンハーブは、ドイツのヘルマン氏がしょうがいを持った自分の子どもでも弾くことができるようにと1987年に開発した比較的新しい楽器です。ララミュージズの方たちは、そのヘルマンハーブと一緒に練習するお仲間、忙しい合間を縫って日程を調整し、様々な施設で演奏会を実施してみえるグループです。

子どもたちは、初めて見るヘルマンハーブに興味津々、その優しい音色に癒やされると同時に自分も体験することで音楽の楽しさを味わうことができました。休憩時間になっても我先に練習しようとする子どもたちを見て、ララミュージズの方たちも休憩することも忘れ一生懸命に教えていただきました。

そんな子どもたちが書いたお礼の手紙の一部を紹介します。



ヘルマンハーブで合唱

- ・ (前略) ぼくはあまり音楽が好きではなかったけど素敵な演奏と音楽が好きになってほしいという願いが伝わって好きになれてうれしいなと思いました。
- ・ (前略) 最初は難しそうだったけど体験してみるととても簡単でびっくりしました。誰でも簡単に弾けるところが良いと思いました。
- ・ (前略) 響く音でとてもきれいでした。演奏もきれいでした。いろいろ歌ったけど最後のふるさどがとてもゆったりして良かったです。

演奏会が終わった後、西山先生からは「この演奏会は、今年は岐阜県内の小学校では和知小学校でしかやっていないからね。」と教えていただきました。大変お忙しい方々が、和知小だからこそぜひ演奏会をしたいという温かい思いで来校していただいたことを本当にうれしく思いますし、子どもたちの手紙にもあるように、その思いは確実に伝わっていることに感動を覚えます。

同じような思いで取り組んで下さっている活動が、10月15日(火)に4年生を対象として行った味覚の授業です。これも昨年度から和知出身の大脇房夫さんが始められ、それが今年には町内の他の小学校にも広がりました。昨年度も紹介をしましたが、大脇さんも「ぜひまず最初に和知の子のために」とお忙しい間を縫ってこの活動に取り組んでいただけています。

これだけ多くの方々が、「和知小の子どもたちのために何かをしてあげたい」と活動していただけるのには、きっとそう思わせる何か和知小学校の子どもたちにはあるのだと感じています。そしてそれは、和知小の子どもたちが日頃から学校だけでなく、家庭・地域で培ってきた「他者の笑顔のためにがんばる力」が少しずつ本物になってきたからではないかと手前味噌ではありますが考えています。これからはあいさつも含め、さらに本物の力になるよう様々な活動に取り組んでいきます。

## 10月の「パッテロー活動」

### ◆中池研修【5年生】



「時間行動」「声」「聞き方」日常生活で大切にしてきた力が研修で大いに発揮され、充実した研修となりました。スプーン作り、キャンドルサービス、火起こし体験等、普段できない体験もでき、仲間の絆を深めました。

### ◆授業公開【算数:2年生】



かけ算の意味を確かめる時間でした。どの子も「一つ分」×「いくつ分」の説明ができました。

### ◆味覚の授業【4年生】



大脇房夫さんより5つの味（甘味、旨味、塩味、苦味、酸味）について教えていただきました。

### ◆社会見学【3年生】



清流里山公園で昔のくらしがわかる道具を見つけたり、おかし工場の様子を見学したりしました。

### ◆居住地校交流【1年生】



今回は1年生亀井悠吾さんが音楽の授業に参加したり、昼休みに一緒に遊んだりして交流しました。

### ◆ヘルマンハーブ鑑賞会【5年生】



西山史子さん他4名の方からヘルマンハーブの演奏を聴き実際に体験をさせていただきました。

### ◇リトアニア大統領訪問式典



歴史的な平和の式典に参加し、現役大統領をあたたかく迎えることができました。

## 秋の作品展出品者を紹介します (敬称略)

加茂郡小学校 図画工作書写展 (12月10日～13日 於：和知小図工室)

\* 観覧の時間帯については後日配布する「開催のお知らせ」を参照願います。

図画工作の部		書写の部	
1年	山田紗侑希 「おほしさまカプリン」	1年	汲田 望美 「くじらぐも」
2年	中谷 光一 「いきもののたまご」	2年	瀬瀬 璃恋 「お手紙」
2年	村雲 隆成 「なぞなぞたまご」	2年	清水 琳達 「お手紙」
3年	土松 勇月 「鉄ぼう」	3年	可児 明穂 「小」
3年	白石 泰雅 「鉄棒するぼく」	4年	細江 百杏 「土地」
4年	長谷川 粹 「祝い節を踊る私」	5年	乗原 李菜 「文庫」
5年	飯田 凜 「銀河の夜を旅する機関車」	5年	鈴木凰太郎 「文庫」
6年	鵜飼佐弥子 「かにの兄弟」	6年	後藤 舞 「ふれあい」

八百津町 産業文化祭 (11月9日～10日 於：八百津町ファミリーセンター)

図画工作の部		書写の部	
1年	遠藤優真 「ロボットカプリン」	1年	長瀬 紫音 「くじらぐも」
2年	岡崎 創 「勇者のドラゴン」	2年	秋松 美咲 「お手紙」
3年	伊藤 榊沙 「鉄棒」	2年	林 柊志 「お手紙」
4年	圃中 一樹 「祝い節を踊るぼく」	3年	清水 惺翔 「小」
4年	貝川 未桜 「祝い節を踊る自分」	4年	徳永 扇侑 「土地」
5年	因幡 心桜 「銀河鉄道の旅」	5年	瀬瀬 香帆 「文庫」
5年	亀山 優 「夢の旅」	6年	三好 咲耶 「ふれあい」
6年	三宅 心晴 「12月のかにの兄弟」	6年	小池 竜毅 「ふれあい」

## 令和元年度全国学力・学習状況調査より

本校6年生においてよくできていた点(○)と課題となる点(▲)についてお知らせします。

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく使うこと(国語)昨年度より◎
- 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くこと(国語)昨年度より◎
- 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ること(算数)
- 資料の特徴や傾向を関連付けて、出題の意味を判断し、その理由を記述すること(算数)
- ▲文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと(国語)
- ▲示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述すること(算数)

児童質問紙にみられた和知小のよさをお知らせします。

- 就寝時刻など、夜、規則正しい生活ができている子が多い。
- 家の人と学校での出来事について意識的に話ができる子が多い。
- 学校のきまりや友達との約束を守っている子が多い。
- 自分のよさを自覚し、成功体験をもっている子が多い。

この結果を踏まえ、次の点に力を入れて指導にあたります。

- ◇記述問題ができるように、問題を正しく読み取れるように読解ドリルを行っていきます。また、自分の考えが持てるように書く時間を確保し、ペアや小グループを活用し、仲間に伝える場面を設定する授業を行います。
- ◇「パッテロースピリッツあふれる学校」を一層推進し、人の役にたつことの喜びを感じて動く姿を認め、広めることで自己有用感をさらに高めていきます。